

5事業者の「水道システム再構築」の目標

方向性	目標	効果
水道施設の再構築	<ul style="list-style-type: none">• 11浄水場を8浄水場に再編内、企業団の3浄水場を増強• 8浄水場体制時に必要な送水管路等の整備	<ul style="list-style-type: none">• 更新費用の削減• 維持管理費の削減• バックアップ機能の向上
上流取水の優先的利用	<ul style="list-style-type: none">• 上流（沼本）の未利用水利権の活用• 下流（寒川）の水利権を上流（沼本・社家）で活用	<ul style="list-style-type: none">• CO₂排出量の削減• 停電による断水リスクの低減• 水質事故リスクの低減
取水・浄水の一体的運用	<ul style="list-style-type: none">• 取水・浄水・送水の一体的運用の仕組みの構築 <p>※ 水利権・浄水場は各事業者が保有</p>	<ul style="list-style-type: none">• 迅速・柔軟な取水地選択や水量調節による大規模工事・事故・渇水への対応力の向上• 浄水場の災害・事故時などにおいても、弾力的な水運用を実現